

財政事情の公表

私たちの税金のゆくえは… グラフでみる市の家計簿

52年度決算状況

昭和52年度の一般会計決算額は、歳入が91億5,137万4千円になる見込みで、予算額に比べ4億2,153万7千円の増になっています。歳入の決算額は、84億4,495万5千円で予算の96.7%の執行率を示し、歳入歳出の差引額は7億6,417万9千円(赤字)になっています。

52年度中に実施した主な事業は、上水道第2次拡張工事、有浦小、成章中、第一中新築工事、小柄沢墓園造成工事、矢立公民館新築工事、市道65路線の舗装、市営住宅の建設、二井田野球場の建設等となっています。

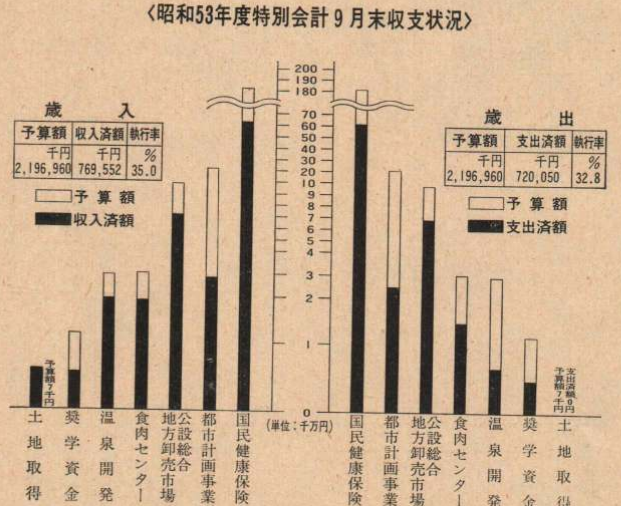
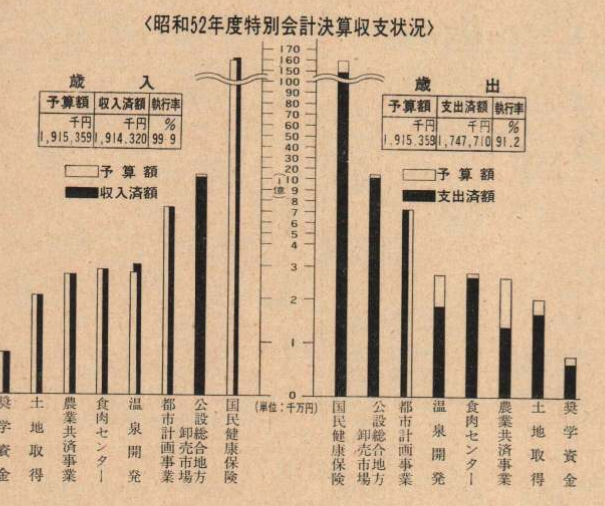
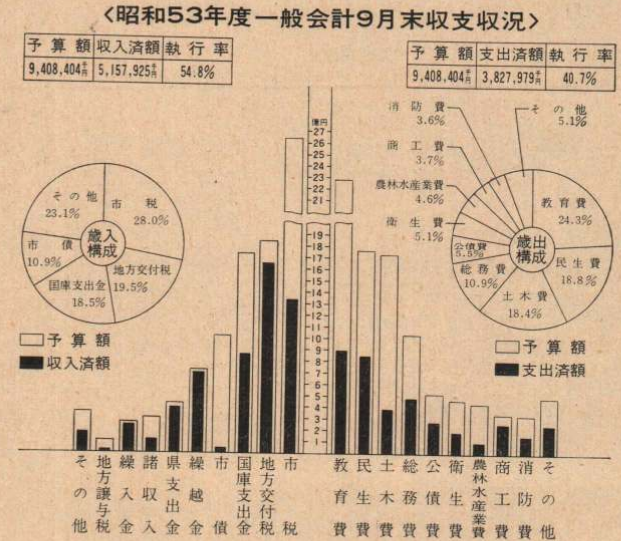
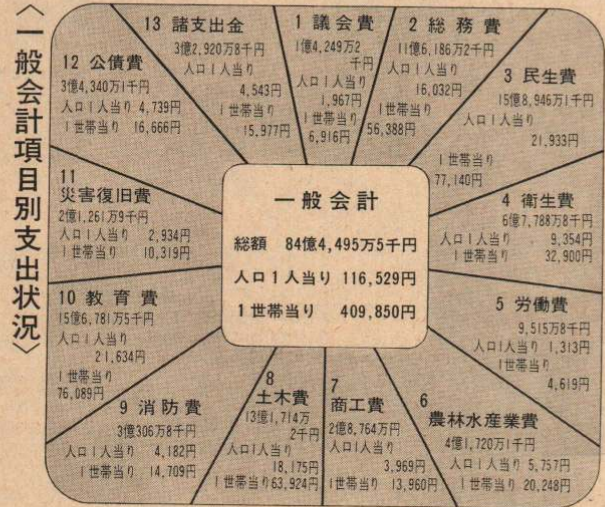
市民の皆さんが、常日頃深い関心を寄せられている市の財政が、現在どのような状態にあるかを知っていただくため、毎年2回財政事情の公表を行っております。

今回は、昭和52年度の決算状況と昭和53年度上半期(9月30日現在)の収支状況のあらましをお伝えし、市の財政に対するなお一層のご理解とご協力を得たいと思います。

53年度収支状況

昭和53年度の一般会計の上半期(9月30日現在)の収支状況は、歳入歳出の予算総額94億8,404万4千円に対して、歳入の執行率は51億5,792万5千円で54.8%の執行率になっています。一方、歳出の執行率は38億2,797万9千円で40.7%の執行率を示し、歳入歳出とも順調な収支状況のなかで諸事業がすすめられています。

又、特別会計についても歳入が35%,歳出が32.8%と順調な収支状況が続いています。



<昭和52年度 市税徴収状況及び負担状況>

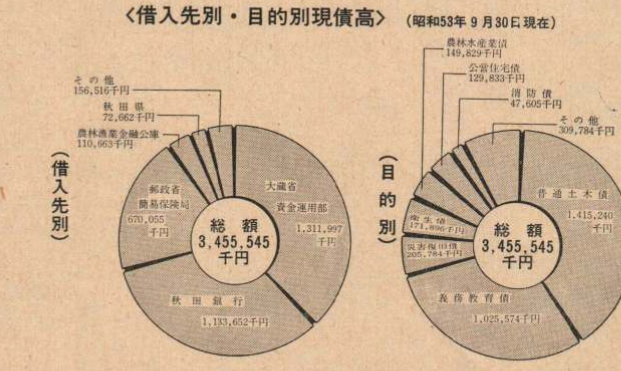
区分	予算額	調定額	収入済額	収入率
市民税	1,110,362	1,152,055	1,128,005	97.9%
固定資産税	868,063	892,593	867,247	97.2%
軽自動車税	16,978	21,426	19,247	89.9%
市たばこ消費税	215,000	222,493	222,493	100.0%
電気	86,700	88,385	88,385	100.0%
鉱産	117,000	117,218	117,218	100.0%
木材引取税	5,501	6,584	6,584	100.0%
入湯	18,221	19,078	19,078	100.0%
特別土地保有税	26,700	26,764	26,749	99.9%
都市計画	63,529	65,094	63,309	97.3%
合計	2,580,054	2,611,690	2,558,315	98.0%

一人当り

市民税 54,744円
固定資産税 42,089円

S 53.3.31現在
世帯数 20,605
人口 72,471

市民税 15,565円
固定資産税 11,967円



(当日が日曜のときは翌日) 場所・市役所第1会議室